



# みんなのひろば



高見昇治  
(塩津)

な  
か  
や  
ま  
は  
じ  
め  
ま  
し  
た

まちおこしの一環として「やらいや逢坂」では、逢坂地区をにぎやかにしたいといういろいろな知恵を出し合っています。

その一つとして9月7日から、ふるさとフォーラムなかやまの多目的広場にて原則毎月第1日曜日の9時か

ら11時30分まで、やらいや逢坂が主催し、築き会となかやま温泉の共催で、朝市(フリーマーケット)を始めました。

名前どおり、毎月野菜や雑貨などの提供を地域のみなさんにお願ひしています。屋外の催しですが、多目的

広場には屋根があり、天候に左右されません。「なかやま温泉朝市」として名物になればと願っています。

フリーマーケットは、当日朝受付ですの、何が出てくるのか分かりませんが、出店、見学、購入のほどよろしくお願ひします。

山陰道が開通して、会場まで簡単に来られるようになりました。特に米子方面からのアクセスは最高です。日曜日の午前中を朝市と温泉で過ごされてはどうでしょうか。



牧 慶子  
(坪田3区)

カ  
ヤ  
ネ  
ズ  
ミ

それは、まったく偶然の出会いでした。道の端の草刈り中に、丸い草の塊を見つけたのです。調べると「カヤネズミ」といい、イネ科の植物に巣を作る親指ほどの日本一小さいネズミの巣だったのです。

カヤネズミは雑草の実や小さな昆虫を食べ、カヤの葉を器用に編みその中で子育てをし、暮らします。寿命が一年くらいと短く、人家に入り悪さをすることはありません。日本では準絶滅危種に指定されている県

が多いのですが、大山町ではたまに見かけます。でも多くはありません。動植物が絶滅に向かうのは、人間の生活と密接な関係があります。カヤネズミも、ただ草刈りの仕方や時期に配慮するだけで、共存できるのです。大山町のカヤネズミが絶滅する前にできること、それは知ること。知ることによって小さな生命が救えます。



三原玲子  
(平木)

た  
山  
カ  
レ  
ッ  
ジ  
に  
入  
学  
し  
て

昨年8月、山と海、豊かな自然に恵まれた主人のふる里大山町に移り住んできました。

知人のすすめで大山カレッジに入学しました。中山中学校で週1回、校外学習を含む中学程度の勉強を、

シニア向けにアレンジされた授業で楽しく学んでいます。

朝、中学生の皆さんと「おはようございますー」の挨拶、とってもさわやか。70歳の私は元気をもらっています。

私の第二の人生の地「大山町」で歳をとっても学ぶことができ、向上心を高める場として大山カレッジは貴重な学校です。新しい出会いもあり楽しく過ごしています。

皆さんもぜひ入学しませんか！大山カレッジの未永い存続を願っています。

## もうすぐ刈り取り

# あとがき

実りの秋と言えば、頭を垂れた稲を連想します。その米の価格が今年は大暴落。農家を落胆させています。

9月議会は、昨年度の町政の「実り」をチェックする決算審査をしました。産業・観光振興、まちづくり、滞納対策、教育条件整備などいろいろな施策が行われました。議会はすべて認定しました。町民のみなさんの評価はどうでしょうか。

決算審査の結果が、来年度予算に適切に反映されることを期待するものです。

今号は誌面の都合上、一般質問の記事は、4議員を2ページにまとめました。

大森

【発行責任者】

議長 野口 俊明

【広報常任委員会】

委員長 大森 正治

副委員長 米本 隆記

委員 圓岡 伸夫

委員 大村 正彦

委員 大原 広巳

委員 加藤 紀之